

みどり

第41号

By Landscape Architecture

2025 新春号



第6回みどりの景観フォトコンテスト入賞作品
撮影者：佐藤 靖さん



一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会
<http://www.hokuzoukyou.or.jp>

みどり

By landscape architecture

2025 第41号

目次

巻頭挨拶

(一社)北海道造園緑化建設業協会 会長
北海道開発局長
北海道知事
札幌市長

嘉屋幸浩 1
坂場武彦 2
鈴木直道 3
秋元克広 4

令和6年 後期事業の主なもの

研修等の事業

北海道大学での出前講座	5
札幌工科専門学校での出前講座	6
北海道大学 現場見学会	7
札幌工科専門学校 現場見学会	7
令和6年度 若手経営幹部研修会	8
庭園樹剪定技術講習会（札幌支部）	9
第1回安全パトロール・街路樹剪定編（札幌支部）	10
第2回安全パトロール・公園工事編（札幌支部）	10

普及啓発等の事業

造園技術講演会	11
緑麗会 大通花壇造成	12
緑麗会 大通花壇の撤去作業と意見交換会	13
出張お仕事体験会（主催：札幌商工会議所）	14

要望活動の推進	15
---------------	----

令和6年度 地区懇談会（札幌支部）	18
-------------------------	----

コラム「若手経営幹部研修会の再始動」

株式会社市川造園 代表取締役 市川 秀一 ... 19

北造協同好会の活動報告	21
-------------------	----

協会の動き 令和6年7月～12月	23
------------------------	----

協会組織	24
------------	----

会員名簿	25
------------	----

編集後記	30
------------	----



新年ごあいさつ

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会 会長
嘉 屋 幸 浩



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。この一年が皆様にとって、素晴らしい年になりますよう、心から祈念しております。また、平素より協会運営に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は元旦に起きた能登半島地震の被害の凄まじさに心を痛め、次の日2日には羽田空港の滑走路で日本航空の旅客機と海上保安庁機が衝突、炎上し、海保機の乗員5人が死亡するという痛ましい事故からの始まりでした。犠牲となられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様、事故に遭われた皆様へ心からお見舞い申し上げます。

昨年11月に金沢市からほど近い内灘町に行く機会がありました。街全体が未だ電柱が斜めになったまま通電しており倒壊寸前の家屋もそのまま、町内を走る県道も液状化で盛り上がり、上がったまま摺り付けられ辛うじて通行できるようにはなってる状態で、新築の家と古い家が入り乱れ復興にはまだまだ時間がかかる事は容易に想像出来ました。

そんな中、石川県の造園業者は、ボランティアで仮設住宅などに出向きプランターと花苗を用意し、避難されている住民の方たちと一緒にプランターに花を植える活動をしています。普段は先の生活の目途もつかず不安な生活をしている住民の方たちは、土や花に触れ無心で作業している時間がとても癒しになっていると聞きました。

小さな事かもしれませんが、我々が日々扱っているみどりが人の心に潤いを与え生きる活力になっているという事を改めて認識し、益々造園建設業の重要性を確認できたエピソードでした。

協会としましては、より一層の期待に応えるべく造園業界においては引き続き働き方改革への対応、担い手の確保、育成対策にしっかり対応していかなければなりません。さらにいよいよ建設業にも残業時間の上限規制も始まり企業にとっては益々厳しい環境となります。これらの課題の多くは、一企業では解決出来ないものもあり大きな変化の時代、協会の役割はますます重要となります。今後とも造園建設業の発展と社会的使命を果たすべく、緑を通じて、地域社会にとって存在意義のある団体であるよう、努力を重ねてまいります。

本年も皆様方のご指導、ご協力、ご支援を宜しくお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭挨拶

国土交通省 北海道開発局長
坂 場 武 彦



明けましておめでとうございます。

謹んで新年のお喜びを申し上げますとともに、平素から北海道開発行政の推進に特段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昭和 26 年から切れ目なく策定されてきた北海道総合開発計画は、今年度から新たに第 9 期の計画がスタートしました。昨年を振り返りますと、私としては、第 9 期計画策定と共創の取組を広げるための 1 年でした。

昨今、食料安全保障、観光立国の再興、2050 年カーボンニュートラルの実現という我が国の課題が顕在化し、北海道のポテンシャルが注目されたこの時期に新たな総合開発計画をスタートしたことは大きな意義があり、第 9 期計画とともに発足した各開発建設部地域連携課が中心となって道内各地で開催したキックオフイベントをきっかけにして、今後も共創の「関係者」の裾野を継続的に広げていきたいと考えています。

昨年の災害では、元日に発生した令和 6 年能登半島地震とその後の大雨の災害が特に強く印象に残っています。厳冬期の元日夕方に発災したことから、冬期の積雪・寒冷条件がより厳しく、交通のアクセス性に課題のある地域を多く抱える北海道において、巨大地震・津波が発生した場合の災害対応に、より一層の危機感を感じているところです。

こうした頻発・激甚化する災害から生産空間を始めとする北海道の国土を守るため、これまでも国土強靱化の取組を重点的かつ集中的に進めてきたところであり、この先も政府方針として国土強靱化実施中期計画の早期策定を目指すこととしていることから、北海道開発局としても 5 か年加速化対策完了後も切れ目なく国土強靱化の取組を進めていきたいと考えています。

また、生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりに向けて、社会資本整備も着実に進めております。昨年は、道東自動車道の阿寒 IC ～釧路西 IC 間が開通したことで札幌と釧路が高速道路で直結したほか、函館港・小樽港におけるクルーズ船対応岸壁の整備、新桂沢ダムの建設や厚真川水系の砂防に関する災害復旧事業などが完了し、勇払東部地区を始めとする 4 箇所の農業農村整備事業は今年度で完了します。引き続き、社会資本整備を着実に進めてまいります。

「民族共生象徴空間（ウポポイ）」は、より多くの方々にお越しいただきアイヌ文化への理解を深めていただくため、昨年 3 月に策定された「ウポポイ誘客促進戦略」に基づき、全天候型弓矢体験など体験コンテンツの改善や新設、テレビアニメ「ゴールデンカムイ」と連携したキャンペーンなどに取り組んでおり、引き続き、関係機関と協力して取り組んでまいります。

北海道総合開発計画は、北海道の開発を通じて全国の課題解決に貢献することを使命としており、そのためにも安定的な予算確保を実現していくことが重要だと考えています。北海道の強みと価値を糧に、今年も引き続き、皆様と一緒に「共創」の取組をはじめとする第 9 期計画の取組を推進し、明治以降の開拓の歴史の中で培われてきたフロンティア精神を再び発揮し、北海道の課題解決、ひいては我が国の豊かな経済・社会づくりに貢献していきたいと思っております。

結びになりますが、皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和7年 知事年頭所感

北海道知事

鈴木 直 道



新年明けましておめでとうございます。皆様とともに新たな年を迎えられたことを、大変うれしく思います。

昨年を振り返りますと、能登半島地震や各地での大雨など全国で大規模災害が相次ぎ、宮城県沖で起きた地震では、初めて「南海トラフ地震臨時情報」が発表されました。また、秋には、道内の農場で高病原性鳥インフルエンザが発生し、防疫対策に取り組むとともに、物価の高騰による影響が長期化しており、本道経済の活性化を図るなど、道民の皆様の命と暮らしを守る思いを一層強くする年となりました。

こうした中、本道のさらなる飛躍に向けた歩みが着実に進みました。

国家プロジェクトである次世代半導体の製造拠点ではEUV露光装置が搬入され、着実に整備が進むとともに、北海道・札幌「GX金融・資産運用特区」が国に認められ、国内随一の再生可能エネルギーのポテンシャルを有する北海道が、国内外から一層注目されようとしています。私自身、ニューヨーク州を訪問し、州政府関係機関と連携の枠組みを構築したところであり、先進地の知見も活かしてGX・DX産業の集積を目指します。

また、念願が叶い「日高山脈襟裳十勝国立公園」が誕生しました。多様な生態系が残る自然は世界に誇る財産であり、ヒグマとのあつれきの低減を図りながら、豊かな自然を守り、その魅力を広く発信してまいります。

観光入込客数がコロナ禍前の水準を回復しつつある中、本道経済の発展に資する観光振興が図られるよう、宿泊税の導入に向け、検討を進めてきました。引き続き、関係の皆様の声을丁寧に向き合っていきます。

そのほかにも、全国最多1,000人以上の地域おこし協力隊の活動や、パリオリンピック・パラリンピックにおける本道ゆかりの選手の活躍、アンテナショップ「どさんこプラザ」の過去最高売上の更新、北海道米「そらきらり」のデビューなどがありました。

昨年、新たに策定した北海道総合計画では、北海道の力が日本そして世界を変えていく、そして、一人ひとりが豊かで安心して暮らせる地域づくりを進めていくことを、めざす姿として掲げ、この実現に向けた取組の中で、様々な分野で北海道の未来を切り拓く可能性や輝きを実感することができたと思っています。

新しい年は、この計画を基盤としながら、道民の皆様の暮らしを守り、豊かな未来を築いていくため、大きな一歩を踏み出す年にしたいと考えています。

防災体制の確立など命と暮らしを守る取組を最優先としながら、産業振興により地域経済を活性化し、さらには、我が国の食料・経済安全保障において役割を果たしてまいります。国内最大の食料供給地域として、農林水産業の持続的な発展に取り組むとともに、次世代半導体製造のパイロットライン稼働を大きな弾みとし、再生可能エネルギーや広大な大地、冷涼な気候など多彩な強みを最大限に活かして、AIなどのデジタル関連をはじめとする新たな産業や人、投資の呼び込みを加速させてまいります。

そして、社会全体で子どもを支える「こどもまんなか社会」の実現への取組や、地域を支える人材の確保・育成を進め、さらに、戦後80年となる本年、一刻の猶予も許されない北方領土問題の解決に向け、返還要求運動に粘り強く取り組みます。

本年は、道庁赤れんが庁舎のリニューアルオープン、知床世界自然遺産の登録20周年、ウポポイの5周年、北海道で57年ぶりの全国菓子博、北海道豊かな海づくり大会の初開催など、様々な節目の年でもあります。

こうした機会も捉え、本道の自然、文化、産業などを国内外に発信し、人口減少をはじめ直面する課題を乗り越えていけるよう北海道の創生を進めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして、輝かしい未来に向けた素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

年頭あいさつ

札幌市長

秋 元 克 広



新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでごあいさつを申し上げます。

私が市長に就任し、今年で丸10年を迎えますが、これまで「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」という札幌の未来の実現に向けて、全力で市政運営を行ってきたところです。

昨年は、子どもを産み育てやすい環境づくりとして、新たに中学生の通院医療費を子ども医療費助成の対象としたほか、認可保育所等における第二子以降の保育料無償化といった子育て世帯の負担軽減や、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援などを進めました。また、共生社会の実現に向けて「(仮称)札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり条例」の制定に係る検討や、障がいのある方が働きながらICTスキルを身につける機会の提供、市内施設のバリアフリー化などを進めたほか、複雑化・高度化する地域や行政の課題解決を目的とした官民連携窓口の開設など、心豊かで明るい札幌にするためのさまざまな取り組みを進めてまいりました。

さらに、昨年6月には、GX(グリーントランスフォーメーション)産業の集積と金融機能の強化・集積を目指す特区提案が国に認められ、札幌市を含む北海道が「金融・資産運用特区」に決定されるとともに、「国家戦略特区」の指定を受けるなど、脱炭素社会の実現や新たな産業の発展・創出に向け、大きく動き出した一年となりました。

本年は、引き続き脱炭素社会の実現に向けた取り組みとして、水素エネルギーの普及を一層推進するため、定置式の水素ステーションを中央区に設置するとともに、水素ステーションの隣地においては、燃料電池を導入した集客交流施設の整備に向けた準備を進めており、「災害に強く環境にやさしいモデル街区」の形成を行ってまいります。

また、北海道新幹線の札幌延伸を見据え、札幌駅前エリアなど都心部を中心とした街のリニューアルが進んでおります。多様な移動ニーズに対応するため、利便性や回遊性が高く、環境負荷の少ない新たな公共交通の実現を目指し、2030年を予定している本格運行に向けて、社会実験などの取り組みを進めてまいります。

この他、本年1月下旬には、アジアで初めてとなるeスポーツの世界大会が、大和ハウス プレミストドームにて開催される予定で、世界各国から40チームが参加し腕を競い合う世界最高峰の大会によって、市民の感動を呼び起こすことが期待されます。

現在、札幌も人口減少という一大局面を迎え、超高齢社会や人手不足、加えて資材価格の高騰などの課題に直面しておりますが、これらの社会情勢の変化に適応し、次の世代に引き継いでいくためには、経済を持続的に発展させることも重要です。そのため、札幌の強みである「観光」と「食」分野の施策以外にも、革新的な技術や発想を基にイノベーションを創出するスタートアップとの連携など、企業・市民・行政が一体となった産業振興施策を実施してまいります。

3期目の折り返しとなる今年も、市民の皆さまとの対話を重ね、共に札幌の未来を築いていくために、全力で取り組んでまいりますので、皆さまには変わらぬお力添えをお願い申し上げます。本年が皆さまにとりまして、素晴らしい一年となることを心よりお祈りいたします。



■ 令和6年 後期事業の主なもの ■

■ 研修等の事業 ■

北海道大学での出前講座

日時：7月23日（火） 14:55～17:00

場所：北海道大学 農学部 S119 教室

受講者：北大農学部大学院生1名、農学部5名、北大大学院 松島講師

出席者：《講師》(株)南香園 廣部 修平 氏
(株)横山造園 吉田 巧 氏

《運営》畑山副会長、加藤専務理事

- 内容：1 主催者挨拶：畑山副会長
2 講義「造園施工会社の役割と責任」 講師：(株)南香園 廣部 修平 氏
3 講義「公園工事における施工管理について」 講師：(株)横山造園 吉田 巧 氏
4 ディスカッション（廣部・吉田の両講師）
5 質疑応答（廣部・吉田の両講師、畑山副会長）



畑山副会長 あいさつ



講義の様子



第一部講師 (株)南香園 廣部 氏



第三部講師 (株)横山造園 吉田 氏 と 講義の様子



札幌工科専門学校での出前講座

日時：7月29日（月） 13:00～14:25

場所：札幌工科専門学校 4階教室

受講者：札幌工科専門学校

造園緑地科1年生8名、2年生9名

環境土木・造園施工管理科

造園コース1名、教員1名

出席者：＜講師＞(株)南香園 廣部 修平氏

(株)横山造園 吉田 巧氏

(株)園建 嘉屋 悠希氏

＜運営＞畑山副会長、加藤専務理事

内容：1 主催者挨拶：畑山副会長

2 講義「造園施工会社の役割と責任」 講師：(株)南香園 廣部 修平氏

3 講義「公園工事における施工管理について」 講師：(株)横山造園 吉田 巧氏

4 ディスカッション（廣部・吉田・嘉屋の各講師）

5 質疑応答（廣部・吉田・嘉屋の各講師、畑山副会長）



畑山副会長 あいさつ



第一部講師 (株)南香園 廣部氏



第二部講師 (株)横山造園 吉田氏



講師 (株)園建 嘉屋氏



ディスカッションの様子



北海道大学 現場見学会

日時：7月24日（水） 15：30～16：15

場所：篠路とらちゃん公園再整備工事（北区篠路7条2丁目 施工者：(株)真鍋造園）

見学者：北海道大学農学部3年生5名、北大大学院 松島講師

出席者：《現場代理人》(株)真鍋造園 真鍋 昌弥氏 《運営》畑山副会長、加藤専務理事



札幌工科専門学校 現場見学会

日時：7月29日（月） 14：35～15：20

場所：モエレ沼公園野球場改修工事現場視察（東区モエレ沼公園 施工者：日本緑化工(株)、(株)コクサク）

見学者：札幌工科専門学校 造園緑地科1年生8名、2年生8名、
環境土木・造園施工管理科 造園コース1名、教員1名

出席者：《現場代理人》日本緑化工(株) 三谷 圭氏、(株)コクサク 五十嵐 功氏
《運営》畑山副会長、加藤専務理事





令和6年度 若手経営幹部研修会

日時：11月15日（金） 14：30～17：00

場所：①見学会：千歳鶴酒ミュージアム（南3条東5丁目2）
 ②講演会：札幌コンファレンスホール（南3条西2丁目6-2 KT三条ビル）
 ③懇親会：蔵元直営 千歳鶴 吉翔（北1条西4丁目2-2）

テーマ：和を学ぶシリーズ ～第1弾～「日本酒」

参加者：15名（会員13名・事務局2名）

《目 的》

日本酒は古くから神様に「御神酒」としてお供えし、邪気払いや長寿祈願、初宮参りなど人と人との縁を結ぶ際に欠かせない存在となってきました。

他方、造園は自然の植物や岩石、水の流れなどを活かし、庭園などを造ることで四季折々の風情を醸し出してきました。

両者は自然への畏敬、神への崇拝という共通点があり、日本酒についてその歴史や醸造法について学ぶことで、造園の原点を見つめなおす契機とするため本事業を実施します。



商品企画部 金野様より説明を受ける



千歳鶴酒ミュージアムの見学



講演会 講師 常務取締役 桑原様



市川若手幹事長のあいさつ

※関連コラムは19ページに掲載



庭園樹剪定技術講習会（札幌支部）

日 時：8 月 26 日（月） 9：30～15：00

場 所：平岡樹芸センター（清田区平岡 4 条 3 丁目）

講 習：マツ類の剪定（3 年連続の 3 年目）

講 師：（一社）札幌造園協会 理事長 奥内 尚史 氏
札幌造園技能士会 鈴木 拓也 氏
札幌造園技能士会 福井 哲也 氏

参加者：15 名（北造協 13 名・札幌造協 2 名）

共 催：（一社）札幌造園協会



講習会の様子



講習会の様子



細田事業委員長より修了証書を授与



第1回安全パトロール・街路樹剪定編（札幌支部）

日時：9月2日（月） 13：30～

場所：①白石区南7条米里線（路線担当：(株)サンコー緑化）
②厚別区下野幌幹線（路線担当：(株)平野造園）

参加者：32名（会員21名・札幌市11名）



第2回安全パトロール・公園工事編（札幌支部）

日時：10月15日（火） 13：30～

場所：手稲稲積公園施設改修工事（手稲区前田1条5丁目 施工者：北方緑化工業(株)）

参加者：21名（会員14名・札幌市7名）





■ 普及啓発等の事業 ■

造園技術講演会

日時：10月4日（金） 13：30～17：00

場所：グランドメルキュール札幌大通公園 2階「エンプレスホール」
（札幌市中央区北1条西11丁目）

参加者：70名（申込76名）

【第1部】

「高等学校における造園教育の現状と課題」

講師：栗原 正博 氏

（埼玉県立秩父農工科学高等学校 教諭）

《講演要旨》

高校における造園教育の位置づけや入学してくる生徒の実情、造園に対する意識、就職や進学についての現状と課題についてお話させていただきます。また、高校の授業で行った実践例や企業とのコラボについてもお話させていただきます。

本講演は、高校生の採用や採用後の教育に役立つ内容を想定しておりますので、今の生徒や保護者が何を考え、何を感じ、何を望んでいるか。そして、教員の本音もお伝えしながら、企業と学校、生徒・保護者との関係づくりについても考えていきたいと思います。



第1部 栗原講師



第1部 講演の様子



会場の様子

【第2部】

「これからの造園技術者のロールモデルを考える」

講師：酒井 一江 氏（（一社）日本造園建設業協会
女性活躍推進部会 部会長）

《講演要旨》

働き方改革がいわれる現在、背景にある若い人の離職、入職者の不足は建設業界の課題です。とりわけ女性はロールモデルがないといわれ、少数例は困難を乗り越えた仕事の



第2部 酒井講師

成功者の姿が紹介されてきました。しかし、今後のモデルは色々な暮らし方、働き方の選択肢があり、企業は就業者の個性と事情を活かした運営によって、就業者と企業がウィンウィンの関係を作り上げる時期にあると考えています。

若手経営者が学ぶチームづくりは北海道から始まりました。これから新たな企業の取り組みを北海道からリスタートしましょう！

《トークディスカッション》

日本造園建設業協会 地域リーダーズとのトークディスカッション。

コーディネーター：酒井 一江 氏

パネリスト：(一社)日本造園建設業 地域リーダーズ

廣部 修平 氏（総リーダー・北海道支部／(株)南香園 代表取締役）

入山 定治 氏（サブリーダー・新潟県支部／(株)真緑 代表取締役社長）

山田 通明 氏（幹事・群馬県支部／(株)山梅 代表取締役）



パネリストの菅さん



トークディスカッションの様子

参加者アンケートより（抜粋）

- 栗原先生の話は、熱意が伝わりすばらしかったです。学校を卒業後、成長した姿を見て企業が育ててくださっていると感じます。社員の育成に力を入れていただきますよう、よろしくお願いします。
- 人材不足の現状、今の子供達の状況が聞けてよかった。今の子供達は扱うのが難しい。自分の目標をしっかりと決めて、それに向かって頑張るのはとても大事なことです。
- 地域リーダーズのみなさん、地場の造園会社を守り育てていってください。とてもおもしろい研修でした。
- 造園分野での貴重な取りくみと思いますので、この講演会は、ぜひ継続していただければと思います。
- 大変勉強になりました。本校の教育に生かしていきたいと思います。今後ともご指導等いただけますと助かります。



緑麗会 大通花壇造成

日時：8月19日（月） 9：00～15：30

場所：大通公園5丁目・南西花壇（ボランティア花壇）

造園業界と業界で活躍する女性のPRのため、「造園業界の女性だけで作る花壇」（ボランティア花壇）を出展。花壇の雑草取り・伸びた花苗の切り戻し作業のほか、傷んで枯れてしまった箇所の一部植替え作業を行いました。



雑草の撤去



コリウスも大きく生長しています



伸びすぎた花苗を短く切りそろえます



水やり作業



参加した緑麗会メンバー

緑麗会 大通花壇の撤去作業と意見交換会

日時：10月31日（木） 9：00～11：00

場所：大通公園5丁目・南西花壇（ボランティア花壇）

シーズン終了のため、花苗の撤去作業を行いました。力仕事の枕木の撤去・運搬は、(株)高島造園工業の男性職員の方々が作業して下さいました。いつもご協力くださり、ありがとうございます。

今年の大通花壇事業は無事に終了しました。来年春、造成作業のご協力をお願いいたします。



花苗の撤去



土おこし作業



枕木撤去の準備



枕木撤去後の土ならし



ご協力ありがとうございます



参加者で集合写真

【意見交換会】

日時：10月31日（木） 11：30～13：30

場所：焼肉 徳寿 豊平店

緑麗会 大通花壇の事業終了に伴い、情報交換や今後（冬時期）の事業、来年の活動計画など、緑麗会メンバー・事業に参加して下さった会員企業にお勤めの女性の皆様と食事をしながら意見交換を行いました。造園業界の女性の輪がどんどんと広がっていくのを嬉しく思います。



高島幹事長から挨拶

出張お仕事体験会（主催：札幌商工会議所）

日時：11月22日（金） 9：45～11：35

場所：つどーむ

対象：札幌市内の中学生（信濃中学校 136名、新琴似北中学校 160名）

内容：造園建設業 紹介ビデオの上映（18分）と廣部理事による補足説明

出席者：廣部理事、加藤専務理事、古源常務理事、畑山副会長（見学）



北造協ブースの様子



参加生徒のみなさん



ビデオの視聴



廣部理事からの説明



■ 要望活動の推進 ■

（一社）日本造園建設業協会北海道総支部との合同の意見交換（要望）

意見交換（要望） 「憩いと安らぎを与える緑化の推進について」

- ・造園関連予算の安定的な確保
- ・道路緑化の推進
- ・公園等の整備・改修工事の推進
- ・道路・河川などの法面植生工事の分離発注
- ・担い手の確保・育成のための支援の拡大

1 北海道 建設部

日 時 8月22日（木） 13：30～

2 北海道 総合政策部知事室

日 時 8月22日（木） 14：15～

3 北海道 空知総合振興局札幌建設管理部

日 時 8月22日（木） 15：00～

4 国土交通省北海道開発局 網走開発建設部

日 時 10月1日（火） 13：15～

5 北海道 オホーツク総合振興局網走建設管理部

日 時 10月1日（火） 14：30～

6 国土交通省北海道開発局 釧路開発建設部

日 時 10月8日（火） 10：15～

7 北海道 釧路総合振興局釧路建設管理部

日 時 10月8日（火） 11：30～

8 国土交通省北海道開発局 函館開発建設部

日 時 10月15日（火） 14：00～

9 国土交通省北海道開発局 旭川開発建設部

日 時 10月22日（火） 10：15～



建設部との意見交換



中村知事室長へ要望書手交



札幌建設管理部 高橋副局長へ要望書手交



網走開発建設部との意見交換

10 北海道 上川総合振興局旭川建設管理部

日時 10月22日（火） 11：30～

11 国土交通省北海道開発局 帯広開発建設部

日時 10月23日（水） 13：15～

12 北海道 十勝総合振興局帯広建設管理部

日時 10月23日（水） 14：30～

13 国土交通省北海道開発局 室蘭開発建設部

日時 10月24日（木） 10：00～

14 北海道 胆振総合振興局室蘭建設管理部

日時 10月24日（木） 11：00～

15 国土交通省北海道開発局 小樽開発建設部

日時 10月29日（火） 13：30～

16 北海道 後志総合振興局小樽建設管理部

日時 10月29日（火） 14：45～

17 国土交通省北海道開発局 札幌開発建設部

日時 10月30日（水） 11：00～

18 北海道開発局

日時 11月12日（火） 11：00～

19 郵送による意見交換を行った道の出先機関

北海道 宗谷総合振興局、上川総合振興局、留萌振興局



釧路総合振興局との意見交換



旭川開発建設部との意見交換



十勝総合振興局との意見交換



後志総合振興局との意見交換



室蘭開発建設部との意見交換



札幌開発建設部との意見交換



坂場開発局長へ要望書の手交



自民党道連「団体政策懇談会」

日時：10月9日（水） 11：00～

場所：北海道議会 4階 自民党大会議

対応者：大越道連政調会会長代行、太田道連政調会会長代理、桧垣道連政調会筆頭副会長、滝口道連政調会副会長、宮下道連政調会副会長、和田道連政調会、木下道連政調会、千葉道連政調会、角田道連政調会、黒田道連政調会

〔道連・会派所属議員〕 中司議員、松浦議員、船橋議員、安住議員、林議員

訪問者：嘉屋会長、畑山副会長、加藤専務理事、阿部事務局長



大越政調会会長代行



嘉屋会長 あいさつ

札幌市造園緑化推進議員連盟との懇談会（札幌支部）

日時：12月4日（火） 17：30～

場所：札幌グランドホテル

懇談会「こまくさ」／懇親会「ひなげし」

来賓：札幌市建設局長 荻田 葉一氏

出席者：〔札幌議会議員〕 三上会長、高橋副会長、飯島幹事長、北村事務局長、こじま議員、佐々木議員、中川議員、松井議員、三神議員、山田議員

〔北造協札幌支部〕 四宮支部長 他 会員7名

古源常務理事 計19名

内容：1 札幌市長あて要望書の説明

2 自由意見交換



三上議連会長 あいさつ



四宮支部長 あいさつ



懇談会の様子（議員側）



令和6年度 札幌市への要望活動（札幌支部）

日時：12月18日（水） 11：00～

場所：札幌市みどりの推進部 大会議室（バスセンタービル 6F）

対応者：高橋みどりの推進部長、鈴木みどりの管理担当部長、後藤みどりの推進課長、大橋造園担当課長、濱岡みどりの管理課長、西村みどりの活用担当課長、奥田事務係長、松下職員 計8名

出席者：四宮支部長、畑山・喜多・廣部の3副支部長、真鍋総務委員長、細田事業委員長、古源常務理事 計7名



令和6年度 地区懇談会（札幌支部）

開催日：① 8月28日（水）【対象地区：中央区、白石区、厚別区、清田区、西区】

② 8月29日（木）【対象地区：北区、東区、豊平区、南区、手稲区】

時間：懇談会 16：30～17：30／懇親会：17：30～19：00 ※両日とも

場所：札幌グランドホテル（北1西4）

懇談会「本館3階 涼風」／懇親会「東館17階 白雲」 ※両日とも

来賓：① 8月28日（水）

札幌市建設局みどりの推進部みどりの管理課長 濱岡 次郎 様

札幌市建設局みどりの推進部みどりの推進課造園一係長 平野 智之 様

② 8月29日（木）

札幌市建設局みどりの推進部造園担当課長 大橋 幸吏 様

札幌市建設局みどりの推進部みどりの管理課公園維持係長 山口 恭章 様

参加者：① 懇談会 15名／懇親会 16名

② 懇談会 13名／懇親会 13名



8月28日 来賓 濱岡様と平野様



8月29日 来賓 大橋様と山口様



地区懇談会



若手経営幹部研修会の再始動

株式会社市川造園 代表取締役
市川 秀一

新年明けましておめでとうございます。

日頃から地域の造園緑化を支える皆様に心から感謝を申し上げます。本年も皆様と共に北海道と造園業の発展に取り組んで参りますのでご協力をよろしくお願いします。

2024年は私にとって多くの変化がある年となりました。

有難い事に、昨年は多方面の協会等から役員の拝命を頂き、新しいご縁があり多数の業界の方々とお話しをする機会や会の中枢で行われている事業を企画段階から関わらせて頂きました。

その中でも、コロナ禍によって活動制限を余儀なくされていた『若手経営幹部研修会』の幹事長のお話しを頂いたことが印象深かったように思います。

活動記録によると、若手経営幹部研修会の第1回目は平成12年で24年間ほどの歴史があり、北造協の若手で構成され、経営者としての心構えや感性を高める為の勉強会や体験会といった、若手が心身共に成長できるようなイベントを企画し、業界全体の底上げ、発展に寄与している会です。

私は何もわからない中で幹事長のお話しを頂いたので務まるどうか不安がありましたが、当協会の四宮氏と廣部氏から、「新しく立ち上げる気持ちで若手の皆がやりたいと思ったことを好きにやったらいいよ」と仰って頂いたので、その言葉で気持ちが楽になり、若い人たちが参加し易く楽しい会に



9月 幹事会（会議）



工場見学の様子

したいなと思い、自分自身も楽しんでやろうという思いになりました。

役員は(株)金谷造園の金谷氏、道央緑化(株)の星野氏、(株)サンコー緑化の前佛氏、(株)タナカの田中氏で新しく構成し、4回程度の幹事会を行い、造園や職人にも通ずる日本の伝統を学び、和の心を知ること、そして会に連続性を持たせることを考え、『和を学ぶシリーズ』を企画しました。

第一弾として札幌で唯一の酒蔵、『千歳鶴』日本清酒(株)の工場見学を行い、常務取締役桑原氏より利き酒をしながら日本酒の製造過程などのご講演を頂きました。

懇親会は、千歳鶴蔵元直営店の『千歳鶴 吉祥』で行い、参加者は事務局も含め11社15名と、思った以上の参加者があり、初対面の方々がほとんどにも関わらず大いに盛り上がりました。

賛否ありますが、コロナ禍によって失われつつある飲みニケーションは、『建設業』、『経営幹部』、『若手』の単語が揃っているこの会との親和性があり、当初考えていた参加し易く楽しい会に一役買うことができたのではないかと考えております。

高齢化、人材不足が叫ばれる昨今ですが、若手経営幹部の方々の勉強の場、交流の場として色々な企画を行い、切磋琢磨しながらも参加し易く楽しい会にし、若手からこの業界を元気にしていきたいと思っておりますので、その際は多くの参加をよろしくお願いします。



工場見学の様子



講演会の様子



利き酒体験



懇親会の様子



北造協同好会の活動報告

「第2回ゴルフ大会」(北造協ゴルフ同好会)

日 時：9月5日(木) 8:00 集合／8:31 スタート

場 所：サンパーク札幌ゴルフクラブ(北広島市富ヶ丘 456)

参加者：16名

順位	氏 名	所 属	TOTAL	HDCP	NET
優 勝	吉村 仁志	北海日植(株)	85	16.8	68.2
準優勝	荒井 研	マルミプラス(株)	105	33.6	71.4
3 位	片山 透	アルファ電建(株)	91	19.2	71.8
4 位	大川 澄雄	アルファ電建(株)	85	12.0	73.0
5 位	吉田 巧	(株)横山造園	83	9.6	73.4

天気予報は外れ降雨の中スタートとなり、降ったり止んだり大変なラウンドとなりましたが、ハンディキャップのおかげでなかなか面白い順位になったと思います。

※優勝の吉村さんは用事があり表彰式を欠席されました。



準優勝の荒井さん



参加者全員で記念撮影



■ 「秋季船釣り大会」 (みどりの釣同好会)

日 時：10月5日（土） 8：30 出港・14：00 帰港

場 所：積丹余別漁港

参加者：7名

順位	氏 名	所 属	3尾総重量(kg)	1尾重量賞(kg)
優 勝	吉村 史明	横浜植木(株)	36.00	13.8
準優勝	佐々木一敏	(株)サンコー緑化	32.10	11.5
3 位	田森 宜行	(有)タモリ建商	31.90	13.1
4 位	岡崎 康司	(株)市川造園	27.50	10.9
5 位	角田 紀貴	(株)サンコー緑化	27.20	11.5
BB賞	市川 俊明	(株)市川造園	10.70	—
7 位	神原 喜好	北造協 相談役	8.70	—

予定時刻から3時間半遅らせての8時30分。予報通り波風も治まり、いざ出港。

秋の繁忙期と代替開催ということもあり、本船（第十五龍祥丸）は7名の貸し切りとなりました。初参加の神原相談役、途中船酔い（二日酔い？）に。お疲れ様でした。

また角田氏がジギングにてクロマグロを1尾GET。魚の引きが全然違いましたね。その後の2回の当りは残念ながら取り逃がし。釣果は船中マダラ・ホッケが絶好調で大型サイズが連発の「爆釣」で、クーラーBOXを2個用意された方が大正解でした。

真たち入りを釣り上げた方、おめでとうございます。早朝より皆様大変お疲れ様でした。





協会の動き 令和6年7月～12月

7月

- 2日 第1回総務委員会
- 12日 第1回若手経営幹部研修会幹事会
(※ Web 会議)
- 22日 第1回事業委員会
- 23日 出前講座 (北海道大学農学部)
- 24日 現場見学会 (北海道大学農学部)
- 29日 出前講座・現場見学会 (札幌工科専門学校)

8月

- 2日 第1回植生技術委員会
- 8日 第2回若手経営幹部研修会幹事会
- 19日 緑麗会 大通花壇手入れ作業
- 26日 札幌支部 庭園樹剪定技術講習会
- 27日 第1回事業推進委員会
(※ Web 会議)
- 28日 札幌支部 地区懇談会 (中央・白石・厚別・清田・西)
- 29日 札幌地区 地区懇談会 (北・東・豊平・南・手稲)

9月

- 2日 札幌支部 第1回安全パトロール・街路樹剪定編
- 5日 ゴルフ同好会 第2回ゴルフ大会
- 9日 第3回若手経営幹部研修会幹事会
- 12日 札幌支部 第2回総務委員会

10月

- 4日 令和6年度造園技術講演会
- 5日 みどりの釣同好会 秋季船釣り大会
- 9日 令和6年度団体政策懇談会
- 15日 札幌支部 第2回安全パトロール・公園工事編
- 25日 札幌支部 支部長・副支部長会議
- 31日 緑麗会 大通花壇撤去作業・意見交換会

11月

- 5日 札幌支部 第4回幹事会
- 15日 若手経営幹部研修会 (和を学ぶ①)
- 12日 令和6年度意見交換会 (北海道開発局)
- 18日 令和6年度北海道造園緑化関係団体連絡協議会 定期総会・幹事会
- 19日 令和7年度北海道造園懇話会 第1回幹事会
- 21日 第1回日造協・北造協連絡協議会
- 22日 出張お仕事体験会 ブース出展 (主催: 札幌商工会議所)
- 29日 第2回植生技術委員会

12月

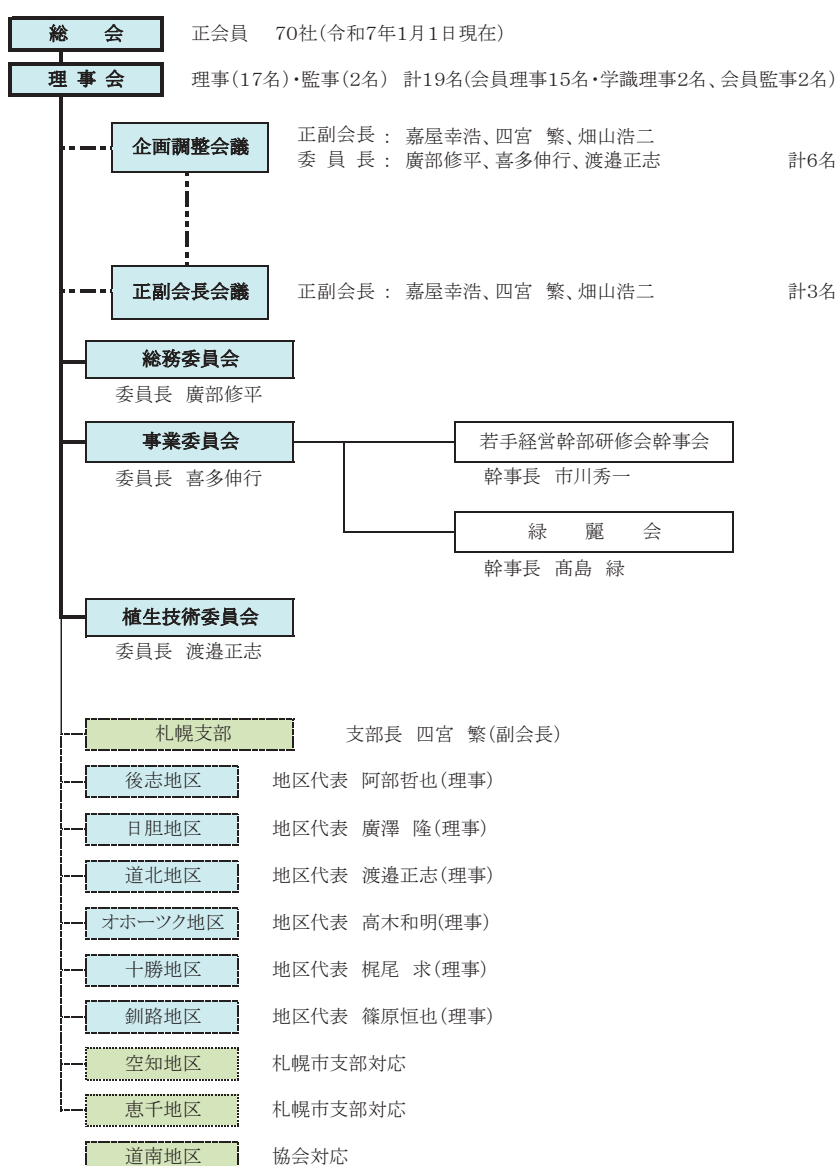
- 5日 札幌支部 令和6年度札幌市造園緑化推進議員連盟 懇談会・懇親会
- 9日 札幌支部 第2回事業委員会
- 11日 第2回総務委員会
- 17日 組織体制等検討協議会
- 18日 札幌支部 札幌市へ緑化推進政策に関する要望



一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会 組織体制図

令和7年1月1日 現在

会 長	嘉屋幸浩
副 会 長	四宮 繁、畑山浩二
理 事	会員理事： 嘉屋幸浩(株園建)、四宮 繁(株四宮造園)、畑山浩二(日本緑化工株)、 阿部哲也(株阿部新香園)、梶尾 求(株梶尾花園)、嘉屋幸治(株蔵田喜芳園)、喜多伸行(横浜植木株北海道支店)、 佐々木 一敏(株サンコー緑化)、篠原恒也(株篠原園芸)、高木和明(株高木園芸)、武田 久(株札幌ニット)、 廣澤 隆(株道南レミック)、廣部修平(株南香園)、細田洋介(株細田造園)、渡邊正志(株緑土興産) 学識理事： 加藤建一(専務理事)、古源靖則(常務理事)
監 事	会員監事 大川澄雄(アルファ電建株)、吉村仁志(北海日植株)



顧 問	愛甲哲也(北海道大学大学院農学研究院)、河原正幸(勇建設株)、棚橋伸男((一社)未来教育サポート)、 福田尚人(南開成舎)、福原賢二((一社)ランドスケープコンサルタンツ協会)、三木正俊(弁護士)、渡邊直樹(岩田地崎建設株)
相 談 役	神原喜好、森 正志(株森造園)



一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会

札幌市中央区南一条東一丁目2番地1 太平洋興発ビル 2F
TEL (011) 221-4451 FAX (011) 232-5611
URL <http://www.hokuzoukyou.or.jp>
E-mail: lila-1976@hokuzoukyou.or.jp

正会員数 70社
特別会員数 7社
賛助会員数 7社(者)

札幌地区 (45社)

(株)有末造園
アルファ電建(株)
(株)市川造園
(株)岩崎造園土木
(株)岩本石庭
(株)園 建
(株)蔵田喜芳園
(株)グリーンメイクハラダ
(株)コクサク
(株)札幌ニット
(株)札幌緑興
(株)佐藤萬香園
(株)サンコー緑化
(株)四宮造園
(株)集楽園
(株)真栄造園
(株)真栄緑化土木
(株)スペース・デザイン工業
(株)高島造園工業
(株)高重造園
(有)タモリ建商
道央緑化(株)
(株)道建緑化工業
(株)南香園
(株)ニットメンテナンス
日本体育施設(株)北海道営業所
(株)日本庭園
日本緑化工(株)
(株)平野造園
(株)プログリーン
(株)細田造園
北海道秋山造園(株)
(株)北海道造園コンサルタント
北海道三祐(株)
北海日植(株)
北方緑化工業(株)
(株)真鍋造園
マルミプラス(株)

(株)森造園

(株)山吉高島造園
(株)湯川造園
雪印種苗(株)
横浜植木(株)北海道支店
(株)横山造園
ロンタイ(株)札幌支店

空知地区 (2社)

(株)北海道アトリウム
馬淵建設(株)

後志地区 (2社)

(株)阿部新香園
(株)宝樹造園

日胆地区 (5社)

(株)金谷造園
景観緑化(株)
(株)道南レミック
長岡造園(株)
緑豊建設(株)

道北地区 (3社)

(株)石田兼松八興建設
北海道グリーン工業(株)
(株)緑土興産

オホーツク地区 (5社)

(株)遠 藤
(株)高木園芸
(株)タナカ
(株)緑 翔
(株)緑 進

十勝地区 (3社)

(株)阿部造園
(株)イノタニ
(株)梶尾花園

釧路地区 (5社)

(株)アヤメ緑化工業
大友造園建設(株)
(株)篠原園芸
(有)摩周植物園
(株)ヨシダ造園緑化

特別会員 (7社)

(株)アイティエス札幌事業所
カネコ種苗(株)札幌支店
(株)共成レンテム
正栄機工(株)
(株)高 倉
ハスクバーナ・ゼノア(株)北海道支店
前田工織(株)札幌支店

賛助会員 (7社(者))

(株)建築資料研究社北海道支店
下村太郎
(株)トータルネットワーク
(有)ナベックス
(株)日産フィナンシャルサービス
北海道日産自動車(株)
山下裕司

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会会員

正会員 70社 (令和7年1月1日現在)

会 社 名	代表者名	郵便番号	住 所	T E L
【札幌地区】45社				
(株) 有 末 造 園	金子 光男	〒003-0822	札幌市白石区菊水元町2条5丁目3番1号	(011) 871-2101
アルファ電建(株)	大川 澄雄	〒007-0844	札幌市東区北44条東13丁目2番5号KS44	(011) 741-8611
(株) 市 川 造 園	市川 秀一	〒007-0874	札幌市東区伏古14条3丁目13番10号	(011) 783-5411
(株)岩崎造園土木	倉本 諭	〒007-0894	札幌市東区中沼西4条1丁目3番12号	(011) 790-4577
(株) 岩 本 石 庭	岩本 任功	〒005-0003	札幌市南区澄川3条2丁目5番7号 ブルークビル3F	(011) 833-5128
(株) 園 建	嘉屋 幸浩	〒004-0042	札幌市厚別区大谷地西6丁目2番3号	(011) 891-7111
(株)蔵田喜芳園	嘉屋 幸治	〒004-0878	札幌市清田区平岡8条1丁目13番23号	(011) 886-8235
(株)グリーンメイクハラダ	仙北谷聡子	〒007-0827	札幌市東区東雁来7条2丁目12番12号	(011) 783-4500
(株) コ ク サ ク	早坂 有生	〒062-0052	札幌市豊平区月寒東2条16丁目1番89号	(011) 851-2111
(株)札幌ニット	武田 久	〒003-0024	札幌市白石区本郷通4丁目南2番9号	(011) 864-3477
(株) 札 幌 緑 興	梶野 陽一	〒004-0002	札幌市厚別区厚別東2条3丁目1番5号	(011) 898-1051
(株)佐藤萬香園	佐藤 伸一	〒001-0024	札幌市北区北24条西15丁目1番7号	(011) 726-2930
(株)サンコー緑化	佐々木一敏	〒003-0828	札幌市白石区菊水元町8条1丁目8番21号	(011) 875-1608
(株) 四 宮 造 園	四宮 繁	〒004-0022	札幌市厚別区厚別南3丁目2番25号	(011) 892-0881
(株) 集 楽 園	小玉三智子	〒005-0801	札幌市南区川沿1条5丁目1番15号	(011) 571-8897
(株) 真 栄 造 園	池田 智仁	〒004-0839	札幌市清田区真栄487番地	(011) 881-3475
(株)真栄緑化土木	橋本 悟	〒004-0831	札幌市清田区真栄1条1丁目15番11号	(011) 881-8951
(株)スペース・デザイン工業	高橋 宏明	〒006-0034	札幌市手稲区稲穂4条5丁目6番12号	(011) 684-1657
(株)高島造園工業	高島 緑	〒004-0812	札幌市清田区美しが丘2条4丁目17番20号	(011) 881-2975
(株) 高 重 造 園	佐和田 匠	〒064-0806	札幌市中央区南6条西26丁目4番1号	(011) 551-1765
(有)タモリ建商	田森 征詔	〒062-0033	札幌市豊平区西岡3条10丁目1番20号	(011) 855-0866
道 央 緑 化 (株)	星野 智	〒002-0854	札幌市北区屯田4条8丁目6番34号	(011) 773-0686
(株)道建緑化工業	川口 敦	〒064-0925	札幌市中央区南25条西11丁目1番12号	(011) 531-0166
(株) 南 香 園	廣部 修平	〒060-0011	札幌市中央区北11条西15丁目1番52号	(011) 747-9266
(株)ニットメンテナンス	川村 光徳	〒003-0023	札幌市白石区南郷通4丁目北4番20号	(011) 863-6870
日本体育施設(株)北海道営業所	甲斐 聖	〒062-0031	札幌市豊平区西岡1条2丁目1番1号	(011) 876-9600
(株) 日 本 庭 園	金野 光芳	〒006-0819	札幌市厚別区厚別南3丁目2番20号	(011) 887-6506
日本緑化工(株)	畑山 浩二	〒002-8028	札幌市北区篠路8条5丁目2番1号	(011) 775-3200
(株) 平 野 造 園	平野 一美	〒003-0027	札幌市白石区本通7丁目北1番23号	(011) 863-2384
(株)プログリーン	斉藤 靖	〒062-0042	札幌市豊平区福住2条10丁目16番5号	(011) 855-2128
(株) 細 田 造 園	細田 洋介	〒005-0841	札幌市南区石山1条7丁目1番14号	(011) 591-3041
北海道秋山造園(株)	大竹 学	〒007-0837	札幌市東区北37条東16丁目3番1号	(011) 785-6115
(株)北海道造園コンサルタント	若林 正明	〒004-0022	札幌市厚別区厚別南3丁目2番24号	(011) 887-9091
北 海 道 三 祐 (株)	笹浪 圭吾	〒002-0856	札幌市北区屯田6条8丁目9番12号	(011) 773-5121
北 海 日 植 (株)	吉村 仁志	〒001-0023	札幌市北区北23条西7丁目1番33号北海NISSHOKUビル	(011) 707-6201
北方緑化工業(株)	鎌田 浩	〒062-0934	札幌市豊平区平岸4条3丁目6番5号	(011) 811-3897
(株) 真 鍋 造 園	真鍋 昌市	〒062-0020	札幌市豊平区月寒中央通6丁目2番16号	(011) 851-8028
マルミプラス(株)	刈田 晋弥	〒002-8023	札幌市北区篠路3条7丁目5番14号	(011) 771-2438
(株) 森 造 園	森 正光	〒062-0052	札幌市豊平区月寒東2条20丁目8番5号	(011) 851-8534
(株)山吉高島造園	高島 利夫	〒007-0867	札幌市東区伏古7条2丁目3番16号	(011) 781-2235

会 社 名	代表者名	郵便番号	住 所	T E L
(株) 湯 川 造 園	湯川 淳	〒004-0842	札幌市清田区清田2条2丁目14番37号	(011)884-7071
雪 印 種 苗 (株)	笠松 宏一	〒004-8531	札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号	(011)891-5691
横浜植木(株)北海道支店	喜多 伸行	〒003-0029	札幌市白石区平和通14丁目北2番16号	(011)862-3561
(株) 横 山 造 園	吉田 巧	〒063-0826	札幌市西区発寒6条5丁目5番3号	(011)661-6283
ロンタイ(株)札幌支店	杉山 雄亮	〒062-0932	札幌市豊平区平岸2条4丁目4番2号	(011)823-5780
【空知地区】(2社)				
(株)北海道アトリウム	工藤 克彦	〒079-0313	空知郡奈井江町字奈井江町171番地35	(0125)65-5707
馬 淵 建 設 (株)	久保 隆	〒068-0833	岩見沢市志文町966番地15	(0126)25-6400
【後志地区】(2社)				
(株)阿 部 新 香 園	阿部 哲也	〒048-2671	小樽市オタモイ3丁目1番1号	(0134)26-2537
(株) 宝 樹 造 園	三栖 裕司	〒048-2672	小樽市塩谷4丁目13番地	(0134)26-0488
【日胆地区】(5社)				
(株) 金 谷 造 園	金谷 泰央	〒059-1741	勇払郡厚真町字上厚真219番地4	(0145)28-2537
景 観 緑 化 (株)	宮崎 洋二	〒053-0054	苫小牧市明野新町3丁目7番2号	(0144)55-4165
(株)道南レミック	廣澤 隆	〒053-0052	苫小牧市新開町3丁目4番3号	(0144)82-8661
長 岡 造 園 (株)	長岡 直人	〒053-0055	苫小牧市新明町5丁目29番9号	(0144)55-2736
緑 豊 建 設 (株)	矢部 繁	〒053-0021	苫小牧市若草町1丁目2番7号	(0144)32-7765
【道北地区】(3社)				
(株)石田兼松八興建設	石田 浩一	〒070-0810	旭川市本町2丁目437番地119	(0166)51-3211
北海道グリーン工業(株)	福地 弘明	〒079-8416	旭川市永山6条1丁目2番19号	(0166)22-6850
(株) 緑 土 興 産	神戸 和明	〒071-8121	旭川市末広東1条7丁目7番9号	(0166)57-7620
【オホーツク地区】(5社)				
(株) 遠 藤	遠藤登志子	〒091-0004	北見市留辺蘂町上町134番地	(0157)42-3508
(株) 高 木 園 芸	高木 和明	〒090-0838	北見市西三輪7丁目711番地12	(0157)33-1226
(株) タ ナ カ	田中 勝則	〒093-0042	網走市潮見2丁目15番1号	(0152)44-4353
(株) 緑 翔	井上 宏樹	〒099-1587	北見市豊地22番11号(工業団地)	(0157)66-1030
(株) 緑 進	田中 伸宏	〒090-0058	北見市高栄西町9丁目1番18号	(0157)61-0195
【十勝地区】(3社)				
(株) 阿 部 造 園	阿部 英輝	〒080-0141	河東郡音更町宝来北1条2丁目2番地	(0155)31-2350
(株) イ ノ タ ニ	猪谷 直樹	〒080-0015	帯広市西5条南30丁目13番地	(0155)24-3073
(株) 梶 尾 花 園	梶尾 求	〒080-0033	帯広市西3条北1丁目13番地	(0155)24-0505

会 社 名	代表者名	郵便番号	住 所	T E L
【釧路地区】（5社）				
(株)アヤメ緑化工業	菖蒲 哲也	〒086-1127	標津郡中標津町西7条北4丁目1番地5	(0153)72-8535
大友造園建設(株)	大友 淳	〒084-0917	釧路市大楽毛4丁目3番4号	(0154)57-8226
(株)篠原園芸	篠原 恒也	〒085-0038	釧路市花園町5番4号	(0154)22-3230
(有)摩周植物園	古瀬 廣幾	〒088-3202	川上郡弟子屈町鈴蘭2丁目4番3号	(0154)82-2406
(株)ヨシダ造園緑化	吉田 英司	〒085-0814	釧路市緑ヶ岡2丁目36番15号	(0154)42-5270
【特別会員】（7社）				
(株)アイティエス札幌事業所	河原 健光	〒064-0925	札幌市中央区南25条西12丁目3番23号	(011)520-6800
カネコ種苗(株)札幌支店	石坂 伸彦	〒003-0030	札幌市白石区流通センター1丁目2番15号	(011)861-5659
(株)共成レンテム	石井 丈夫	〒060-0042	札幌市中央区大通西11丁目4-133 南大通ビル新館3階	(011)208-4131
正 栄 機 工 (株)	及川 泉	〒065-0024	札幌市東区北24条東16丁目1番6号	(011)785-8111
(株) 高 倉	遠藤 友二	〒064-0809	札幌市中央区南9条西8丁目2番33号	(011)511-3026
ハスクバーナ・ゼノア(株)北海道支店	辰本 真	〒007-0827	札幌市東区東雁来7条2丁目12番5号	(011)594-8878
前田工織(株)札幌支店	吉田 浩一	〒065-0019	札幌市東区北19条東4丁目2番10号	(011)733-3360
【賛助会員】（7社）				
(株)建築資料研究社北海道支店	小路口 隆	〒060-0032	札幌市中央区北2条東4丁目 札幌ファクトリー三条館4階	(011)251-6010
下 村 太 郎		〒059-1275	苫小牧市錦岡813番地	(0144)68-6320
(株)トータルネットワーク	小島 恭平	〒060-0033	札幌市中央区北3条東3丁目1番30号 KNビル3階	(011)222-2155
(有)ナベックス	渡辺 良彦	〒069-0861	江別市大麻北町518番地78	(011)386-4409
(株)日産フィナンシャルサービス	内村 直友	〒060-0034	札幌市中央区北4条東1丁目2-3 札幌フコク生命ビル1階	(011)796-5523
北海道日産自動車(株)	原田彦工門	〒065-0019	札幌市東区北19条東1丁目2番20号	(011)351-4123
山 下 裕 司		〒007-0895	札幌市東区中沼西5条1丁目5番15号	(011)555-9744

令和7年（第37回）

《造園CPD対象》

植生技術講演会

令和7年 **3月11日**（火）13:30～17:00

場所：グランドメルキュール札幌大通公園 2階 エンプレスホール

（札幌市中央区北1条西11丁目）

申込締切 **3月4日（火）**

★参加無料

講演会のお申し込みは
協会ホームページからお願いします。
詳しくは裏面をご覧ください。

申込ページは、こちらから ⇒



第1部

13:40～15:10

「草本植物の根系を含む土供試体の
強度定数（ $c \cdot \phi$ ）評価」

むねおか としみ

講師 宗岡 寿美氏

（帯広畜産大学 環境農学研究部門
農業環境工学分野 教授）



第2部

15:20～16:50

「積雪寒冷地に適した緑化植物の検討」

さとう あつこ

講師 佐藤 厚子氏

（寒地土木研究所 寒地基礎技術研究グループ
寒地地盤チーム 特任研究員）



主催：（一社）北海道造園緑化建設業協会

共催：（一社）日本造園建設業協会北海道総支部・日本緑化工学会積雪寒冷地緑化研究部会



【申込先】 一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会

〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目2番地1太平洋興発ビル 2階

TEL 011-221-4451・FAX 011-232-5611

E-mail: lila-1976@hokuzoukyou.or.jp

講演会のお申し込みは、北造協ホームページより、 オンラインでお申込できます。(※スマートフォン対応可)

造園 CPD 単位申請の受付もこちらから。会員証をご用意ください。

お申し込み方法

●北造協のホームページへアクセス。

(URL : <http://www.hokuzoukyou.or.jp/> または検索サイトにて「北造協」で検索)

●ホームページ内『ご案内』をクリック、「令和6年度 講演会申込み」の『WEB から参加申込する』より手順に沿って必要事項を入力し、送信ください。

●お申し込みのメールが到着後すぐに、受け付けたことをご確認いただくため「受付メール」を送信いただいたメールアドレスへ返信しますので、ご確認をお願い致します。(ご確認後は、削除していただいて構いません)

※メール受信拒否などの制限をかけている方は、「@hokuzoukyou.or.jp」を許可するように設定をしてください。

【造園 CPD 単位申請の事前受付について】

■講演会申込フォームの「造園 CPD 申込」欄に、下記の内容をご記入ください。

- ・ CPD 会員 ID (12 ケタの数字)
- ・ 所属団体 (※プルダウンより選択記入)

※造園 CPD 以外は、「受講証明書」にてご自身で申請していただくようになります。



講演会当日

●当日、会場でお待ちしております。(受付にて来場確認をお願いいたします。)

【造園 CPD の単位取得について】

■オンラインで CPD の事前受付を行い、当日来場を確認できた方につきましては、当協会でご一括して単位取得の申請手続きをいたします。

■当日会場受付にて、「受講者受付名簿 (従来の受付方法)」も用意いたしますが、なるべくオンラインでの事前受付をお願いいたします。

■「受講証明書」もご用意いたします。ご入用の際は受付にてお声かけ下さい。

〈お問い合わせ先〉 一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会
TEL (011) 221-4451 / FAX (011) 232-5611

GREEN



EXPO

2027



**EXPO
2027**
YOKOHAMA, JAPAN

2027年国際園芸博覧会

開催期間：2027年3月19日(金) - 9月26日(日)

開催地：神奈川県横浜市

主催：公益財団法人
2027年国際園芸博覧会協会



編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

編集後記を書くにあたり、今年1年何があったかと振り返るのが恒例となっておりまいた。今年も夏以降に限っても色々なことがありました。パリオリンピックでは海外開催五輪の最多記録となる金メダル20個と日本人が大活躍しました。アメリカのメジャーリーグでは大谷選手が史上初となる50-50を達成しました。地元を目を向けると、日本ハムファイターズが惜しくもクライマックスシリーズでは敗れはしましたが、前年のリーグ最下位から2位へと躍進しました。今年もスポーツでは大いに盛り上がった1年だったなと感じます。

一方でスポーツ以外に目を向けると、政治は大いに揺れた1年だったと思います。最多の56人が立候補した都知事選挙や出直し選挙となった兵庫県知事選挙など、良くも悪くも注目度の高い選挙があり改めて政治や選挙のあり方を私たち国民も考えるきっかけになったのではないかと思います。国政でも裏金問題に端を発した解散総選挙が行われました。結果は皆さまご存じの通りでその受け止め方も千差万別かと思います。この選挙結果をきっかけに、いわゆる103万円の壁の見直しなど大きく政治が動こうとしています。投票率の低下が問題視されていますが、国民一人一人の行動が大切だと改めて認識しました。

1月20日にはアメリカでトランプ大統領が誕生します。報道では関税政策の見直しなど、日本にも大きな影響を及ぼすことが予想されます。他国の政策に振り回されないためにも、私たち一人一人が出来ることを精一杯行い、政治的にも経済的にも社会的にも強い日本を作っていかなければならないなと感じているところです。

最後になりますが、総務委員会では広報誌「みどり」をはじめとした情報発信を積極的に行っておりまいたところでありまいた。関係者の皆様には広報誌への寄稿やアンケートへのご回答をお願いすることもあるかと存じまいたが、ご協力いただけまいたようお願い致しまいた。

総務委員長 廣部 修平

北造協サポーター「ほくぞう」

北造協サポーター「ほくぞう」は、北海道に生息するエゾリス。まちの緑を守るため、造園建設業者の若手社員を口うるさく指導する。

厳寒期でも冬眠しない働き者。

木の実をせっせと植えて緑を増やすのが大好き。

するどいしっぽをノコの代わりにして剪定作業もこなし、樹木を育てている。

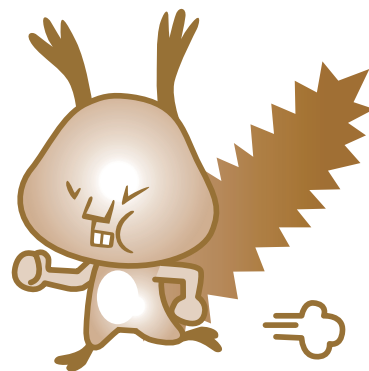
■表紙写真

第6回みどりの景観フォトコンテスト入賞作品

『冬の華』

撮影者：佐藤 靖さん

撮影場所：札幌市厚別区小野幌



総務委員会

委員長 廣部 修平

副委員長	池田 智仁・大川 澄雄
	大友 淳・鎌田 浩
	甲斐 聖・武田 久
	田森 宣行・中峰 勝美
	廣澤 隆・福地 弘明
	真鍋 昌市・三栖 裕司
	森 正光



シンボルマークのコンセプト

正三角形のグリーンのフォルムは北海道の代表樹エゾマツが大空に伸びてゆくさまを、白い3本のウェーブは大地を流れる川を示す。中央下のブルーの楕円は樹の幹を、それに続く楕円群は庭石を表し、協会の堅い結束と広がる交流を意図している。

一般社団法人 北海道造園緑化建設業協会

札幌市中央区南1条東1丁目 太平洋興発ビル
TEL 011-221-4451/FAX 011-232-5611